

国際自動車が伊勢丹新宿店と協力してカーボンオフセットの取り組みとして「環境にやさしいタクシーのりば」を開設、9月1日よりスタートしました。

kmグループ国際自動車(直系8社、業務提携企業13社)および国際自動車株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長 藤森健悦)は「環境にやさしいタクシーのりば」を伊勢丹新宿本店(株式会社三越伊勢丹ホールディングス 代表取締役社長執行役員 大西 洋)と協力し9月1日よりカーボンオフセットの取り組みを開始しました。年間10万件を超える(約58t)CO₂削減はタクシー業界では全国初の取り組みとなります。

これはkmグループのタクシー約3,000台が、伊勢丹新宿本店タクシー乗り場「環境にやさしいタクシーのりば」からお客様にご乗車いただいた場合に、初乗り2キロメートル相当分の温室効果ガスの排出権を買い取り、地球環境の保存・保護に貢献するものです。

カーボンオフセットとは、人間の生活活動において排出されるCO₂等の温室効果ガスのうち、努力しても削減できない量の一部または全部を、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資して埋め合わせする(オフセット)という考え方です。

今回のカーボンオフセットの取り組みは、国連認証を受けた排出権(CERクレジット)を使用して実施いたします。

国際自動車ではCSRの活動のひとつとして交通エコロジー・モビリティ財団よりグリーン経営認証を取得し、カーボンオフセットをはじめとする多彩な環境保全活動を推進しております。



※本件カーボンオフセットは公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団が運営するカーボンオフセット支援システムを活用して実施しております。
 ※本件は公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団のモデル事業として一部支援を受けて実施しております。

リーフレット



タクシー乗り場案内

